

令和4年度旭川未来会議2030環境分野 第3回分野別会議 会議録

- 1 開催日時 令和4年10月12日(水) 午後6時30分から午後8時30分まで
 - 2 開催場所 旭川市第二庁舎6階 会議室
(旭川市7条通10丁目)
 - 3 出席者(参加者)
鹿島 浩平, 菊池 佳, 佐藤 靖隆, 中村 和子, 藤山 大樹, 吉田 小夏
※敬称略, 五十音順
※朝倉 優美香, 北沢 侑也, 久保 澄佳, 橋口 新平は欠席
 - 4 出席者(市側)
(運営事務局)
環境部 松野郷次長
環境総務課 安富主幹, 宮田環境保全係主査, 本多環境保全係主査, 環境保全係 岩崎
廃棄物政策課 小池課長, 狩野計画係長
(統括事務局ほか)
広報広聴課 中屋課長, 広聴係 吉岡
政策調整課 丸山主査
 - 5 会議の公開・非公開 公開
 - 6 傍聴者 無し
 - 7 意見交換
※進行役: 菊池 佳
- (1) 議題「ゼロカーボンシティ旭川の実現と食品ロスの削減等について」
- 今回の会議では, 旭川未来会議2030報告会(11月1日)で使用するスライドの内容を話し合うことを確認し, 報告会における発表時間は10分間で, 7月1日に実施済の子育て分野の発表のスライドは15枚であったことから, 環境分野としてもスライドの枚数は15枚を目安とすることとした。
 - スライドの構成としては, これまでの会議結果を踏まえ,
表紙(タイトル)
テーマ
テーマ設定の理由
参加者と会議経過
ゼロカーボン

ゼロウェイスト

自然との共生

環境学習と情報発信

目指すまちの姿

以上とし、エネルギー・交通の分野はゼロカーボンに含めること、食品ロス・ごみ・廃棄物の分野についてはゼロウェイストに含めることとした。

- 本日欠席した参加者から、「野生生物との共生」及び「地産地消エネルギー創出可能性の官民連携での検討」をスライドに掲載願いたい旨の意見が出されていることを出席した参加者に確認した。
- その後、参加者を、ゼロカーボン、ゼロウェイスト、自然との共生の3つのグループに分け、それぞれのグループが検討を行った。
- 重要な項目として、ゼロカーボンのグループから、「地産地消エネルギー」「公用車のEV化」「早い・安い・きれい・便利な公共交通機関」、ゼロウェイストのグループから「フードロス削減」「3R」「生ゴミのコンポスト化」、自然との共生のグループから、「自然・野生生物との共生」「市民の環境に対する関心を高める体験学習」が挙げられた。
- 今後のスライドの作成は、参加者同士がメールやグーグルスライド等で連絡を取り合い、スライドを作成することとした。